



令和4年5月13日

各位

会社名 アプライド株式会社
代表者名 代表取締役 岡 義治
(コード番号 3020)
問合わせ先 常務取締役 甫木 眞也
電話 092-481-7801

令和4年3月期 通期連結業績予想と実績との差異及び
個別業績の前期実績との差異に関するお知らせ

令和4年2月14日に発表いたしました令和4年3月期の通期業績予想と実績に差異が生じたのでお知らせいたします。

1. 令和4年3月期連結業績予想と実績との差異（令和3年4月1日～令和4年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	1株当たり 当期純利益
前回予想(A) (令和4年2月14日)	百万円 36,000	百万円 2,400	百万円 2,400	百万円 1,540	円 銭 569.98
当期実績(B)	43,956	2,365	2,376	1,485	549.68
増減額(B)－(A)	7,956	△35	△24	△55	
増減率(%)	22.1	△1.5	△1.0	△3.6	
(ご参考) 前期実績	39,670	2,373	2,397	1,540	582.99

2. 差異の理由

連結売上高については、巣ごもり消費、在宅ワーク、オンライン授業への対応等によりコンピューター導入が伸長したことに加え、為替レートが想定の水準より円安に進んだことにより、輸出を含む卸売売上が伸長したことから、計画値より22.1%増加しました。一方で、半導体不足や資源価格の高騰で、各種コストが増加したことによって、営業利益、経常利益、親会社に帰属する当期純利益は前回発表予想を下回ることとなりました。

3. 令和4年3月期の個別業績と前期実績値との差異（令和3年4月1日～令和4年3月31日）

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前期実績(A)	38,435	2,293	1,434	542.88
当期実績(B)	42,844	2,320	1,487	550.30
増減額(B)－(A)	4,409	27	52	
増減率(%)	11.5	1.2	3.7	

4. 差異の理由

売上高については、巣ごもり消費、在宅ワーク、オンライン授業への対応等によりコンピューター導入が伸長したことに加え、為替レートが想定の水準より円安に進んだことにより、輸出を含む卸売売上が伸長したことから、前期実績より11.5%増加しました。経常利益、当期純利益は概ね計画どおりとなりました。

売上高は前期実績より4,409百万円増の42,844百万円、経常利益は前期実績より27百万円増の2,320百万円、当期純利益は前期実績より52百万円増の1,487百万円となりました。

以 上